

2024
2月

Okinawa Convention & Visitors Bureau

OCVB News

入域概況版



■ OCVBホームページ

<https://www.ocvb.or.jp/>

【観光客の皆様向け情報】

■ 沖縄観光情報WEBサイト おきなわ物語

<https://www.okinawastory.jp/>



憩うよ沖縄。



©OCVB

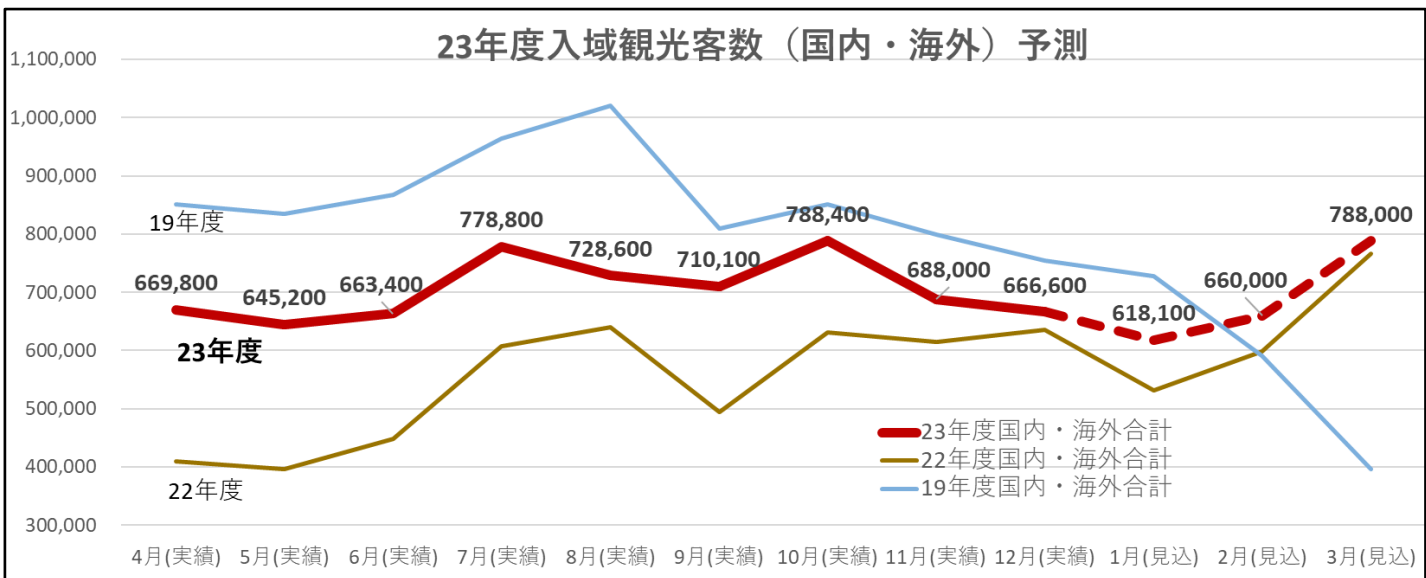
①入域観光客数概況(23年12月実績および1月～3月見通し)

2024年1月31日
OCVB

1. 入域観光客数概況(23年12月実績および1月～3月見通し)

	4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(実績)	9月(実績)	10月(実績)	11月(実績)	12月(実績)	1月(見込)	2月(見込)	3月(見込)	1-3月計	23年度計
23年度国内(空路)	601,700	564,200	577,300	654,900	628,700	599,700	667,600	595,400	566,500	510,000	530,000	650,000	1,690,000	7,146,000
23年度国内(海路)	1,400	11,100	8,400	8,700	3,500	3,800	5,300	1,700	5,000	3,100	2,000	8,000	13,100	62,000
23年度国内合計	603,100	575,300	585,700	663,600	632,200	603,500	672,900	597,100	571,500	513,100	532,000	658,000	1,703,100	7,208,000
23年度海外(空路)	60,200	63,300	68,100	80,300	71,600	79,600	79,000	77,300	88,900	95,000	96,000	95,000	286,000	954,300
23年度海外(海路)	6,500	6,600	9,600	34,900	24,800	27,000	36,500	13,600	6,200	10,000	32,000	35,000	77,000	242,700
23年度海外合計	66,700	69,900	77,700	115,200	96,400	106,600	115,500	90,900	95,100	105,000	128,000	130,000	363,000	1,197,000
23年度国内・海外合計	669,800	645,200	663,400	778,800	728,600	710,100	788,400	688,000	666,600	618,100	660,000	788,000	2,066,100	8,405,000
22年度対比(国内・海外)	163.8%	162.6%	147.9%	128.1%	113.7%	143.5%	125.0%	111.9%	105.0%	116.1%	110.4%	102.8%	109.0%	124.1%
19年度対比(国内・海外)	78.7%	77.3%	76.4%	80.8%	71.3%	87.7%	92.6%	86.1%	88.3%	84.9%	85.5%	89.1%	85.7%	88.8%
23年度国内空路/19年度国内空路	100.9%	101.4%	102.1%	100.2%	85.4%	101.8%	108.5%	99.9%	100.1%	95.8%	100.6%	100.1%	99.5%	103.2%
23年度国内海路/19年度国内海路	28.0%	108.8%	200.0%	126.1%	145.8%	292.3%	94.6%	42.5%	74.6%	140.9%	37.7%	102.6%	86.2%	117.0%
23年度国内合計/19年度国内合計	100.3%	101.6%	102.8%	100.4%	85.6%	102.2%	108.4%	99.5%	99.8%	96.0%	100.4%	100.1%	99.4%	103.3%
23年度海外空路/19年度海外空路	40.6%	39.0%	40.1%	46.1%	47.7%	65.9%	64.2%	79.0%	84.7%	77.9%	69.2%	66.9%	66.3%	66.9%
23年度海外海路/19年度海外海路	6.4%	6.2%	7.5%	27.1%	18.7%	27.6%	34.0%	13.4%	8.0%	14.0%	31.6%	41.4%	29.0%	22.8%
23年度海外合計/19年度海外合計	26.6%	26.0%	26.0%	38.0%	34.1%	48.7%	50.1%	45.7%	52.1%	54.3%	53.3%	57.4%	52.1%	39.9%

※2月の国内海路、海外空路、海外海路、および3月の国内(空路・海路)、海外(空路、海路)については19年2月、3月と比較(コロナの影響を受けているため)



(概況)

国内入域については県内各地で開催されるマラソン大会やプロ野球・プロサッカーキャンプなどのスポーツイベントの開催により、旅行需要は引き続き好調に推移すると見込まれる。宮古・石垣を含む東京発沖縄路線の需要が高い。

海外入域については、空路は特に台北、韓国仁川、香港路線については予約が堅調に推移しているほか、台北路線の増便および高雄路線の運航再開、上海路線の増便等により空路入域客数に関してはコロナ前の7割弱の水準まで回復する見込み。

海路は那覇発着のクルーズが1～3月間で計11件の他、台湾や中国(上海・厦門・香港)などから入港が予定されているが、入域客数はコロナ前の3割程度の水準となる見通し。

なお、2023年の年間入域観光客数は8,235,100人となり対前年比で44.5%と増となった。

(コロナ前比では81.0%)

1. 入域観光客数概況(23年12月実績および1月～3月見通し)

(詳細)

・1月 :【国内】(空路) コロナ前の水準に近い51万人(23年1月対比 105.0%、20年1月対比 95.8%)と見込む。
宮古・石垣を含む東京・大阪発沖縄路線の需要は引き続き高い。

(海路) 横浜港から1回入港予定。入域客数は0.3万人(20年1月対比 136.4%)の見通し。
那覇発着台湾(基隆)クルーズの運航が3件あった。

【海外】(空路) 台湾路線(台北・高雄)の増便・運航再開や上海路線の増便により入域客数は9.5万人(20年1月対比 77.1%)となる見通し。

- ・台北那覇路線◆チャイナエアライン:1月1日から火・木・土・日曜のみ1日2往復へ増便
- ・高雄那覇路線◆チャイナエアライン:1月1日から月・水・金曜のみ運航
◆タイガーエアー1月16日から1日1往復運航(2月14日まで)
- ・上海那覇路線◆中国東方航空:1月26日から月火木金日曜(週5)のみ1日2往復へ増便
◆中国春秋航空 1月26日より新規就航(月・水・金・日曜)
◆上海吉祥航空 3月31日まで運休

(海路) 中国(上海、香港)より2回入港予定。入域客数は1.0万人(20年1月対比 14.0%)となる見通し。

・2月 :【国内】(空路) コロナ前とほぼ同水準の53万人(20年2月対比 100.6%)と見込む。
プロ野球、プロサッカーキャンプにより旅行需要は好調に推移する見込み。
(海路) 入域客数は0.2万人(19年2月対比 37.7%)となる見通し。
尚、那覇発着台湾(基隆)クルーズの運航が7件予定されている。

【海外】(空路) 春節連休期間(2月10日～17日)において、台湾や韓国路線については好調に推移しているが、香港や中国本土(上海、北京)路線については全体的に弱含みの傾向となっている。入域客数は9.6万人(19年2月対比 69.2%)となる見通し。

(海路) 香港や上海などから計8回入港予定。入域客数は3.2万人(19年2月対比 31.6%)となる見通し。

・3月 :【国内】(空路) コロナ前とほぼ同水準の65万人(19年3月対比 100.1%)と見込む。
(海路) 入域客数は0.8万人(19年3月対比 102.6%)となる見通し。

【海外】(空路) 入域客数は9.5万人(19年3月対比 66.9%)となる見通し。
(海路) 香港や上海などから計9回入港予定。入域客数は3.5万人(19年3月対比 41.4%)となる見通し。
尚、那覇発着台湾(基隆)クルーズの運航が1件予定されている。

①県内ホテル客室単価概況(23年12月実績および1月～3月見通し)

2. 県内ホテル客室単価概況(23年10～12月実績および1月～3月見通し)

ホテル区分	実績(1客室あたり単価)		見通し(1客室あたり単価)					
	10月～12月	前年比	1月	前年比	2月	前年比	3月	前年比
本島リゾート	¥27,748	119.2%	¥34,815	130.8%	¥27,168	128.6%	¥26,970	102.7%
離島リゾート	¥24,280	107.0%	¥29,526	129.3%	¥20,451	101.7%	¥27,384	106.0%
シティホテル	¥14,031	114.1%	¥15,193	118.5%	¥17,806	134.3%	¥17,981	136.1%

(OCVB独自調査)※上記ホテル客室単価実績および見通しについては、OCVBがヒアリングした約330のホテルの平均値

(概況)

10月～12月の県内ホテル客室単価実績については、旅行マインドが堅調であったこと、物価高等の要因により、前年度比で大きく伸びている。1月から3月の見通しについても、旅行目的地として引き続き沖縄が人気であること、プロ野球・サッカーキャンプなどのスポーツイベントの開催などにより、需要の伸びが顕著であることにより、各ホテル区分ごとの客室単価については前年を超える水準で推移する見込み。

人手不足に関しては、人材派遣会社の活用、ハローワークでの求職者説明会の開催、賃金値上げ、外国人雇用等の取組の他、自動チェックイン機導入など省人化への取組が行われており、改善傾向にある事業者も一部あるが、総体として人手不足感が続いている。

(県内ホテルや旅行会社、OTAへのヒアリングによるOCVB独自調査)

①県内レンタカー単価概況(23年12月実績および1月～3月見通し)

3. 県内レンタカー単価概況(23年10～12月実績および1月～3月見通し)

実績			見通し								
10月～12月	22年度比	19年度比	1月	22年度比	19年度比	2月	22年度比	19年度比	3月	22年度比	19年度比
¥21,238	92.5%	220.3%	¥22,992	97.1%	186.1%	¥21,004	94.6%	234.9%	¥23,061	87.9%	259.4%

※上記、レンタカー単価実績および見通しについては、OTAからのヒアリングによるOCVB独自調査(平均値)単価については予約1件当たりの単価。

(概況)

10月～12月の県内レンタカー単価実績については、昨年度比で92.5%となった。22年度に比べレンタカー供給台数が回復したことによる価格競争のため価格は下がっているが、コロナ前19年度比では2倍以上の単価となっている。

1月から3月にかけての見通しについては、引き続きレンタカー各社が供給台数の回復により単価を下げる傾向のため、前年を下回る水準となる見通しだが、引き続き2万円台となりコロナ前の価格の2倍以上の水準を維持する見込み。

(OTAおよび沖縄県レンタカー協会へのヒアリングによるOCVB独自調査)

空路国内線経由外国人入域概況(23年度見通し)

地域別	4月－12月推計	1月－3月見通し	年度合計
ヨーロッパ	60,700	16,600	77,300
北米	36,200	9,900	46,100
アジア	22,900	6,200	29,100
オセアニア	6,600	1,800	8,400
中米/南米	3,100	800	3,900
その他	27,600	7,600	35,200
合計	157,100	42,900	200,000

地域別シェア	
ヨーロッパ	38.8%
北米	23.1%
アジア	14.6%
オセアニア	4.2%
中米/南米	2.0%
その他	17.2%

(概況)

空路国内線経由外国人入域について調査を行ったところ、4月から12月までの推計値は約15万7,000人程度となった。

1月から3月にかけての見通しは4万3,000人程度と推計され、年度合計は20万人程度と推計される。地域別シェアではヨーロッパが最も多く38.8%、続いて北米(米国、カナダ)の23.1%と続く。欧米だけで全体の6割強を占め、空路国内線経由で多くの欧米客が沖縄へ入域していることが推計される。

(国内航空会社へのヒアリングによるOCVB独自調査)

2023年度 入域数 実績概況

数値引用／沖縄県観光政策課

1. 沖縄入域観光客数

総計	総計				◆空路/ 海路別	総計／空路				総計／海路			
	入域数	前年比	前年増減	前年実績		入域数	前年比	前年増減	前年実績	入域数	前年比	前年増減	前年実績
	(人)	(%)	(人)	(人)		(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)
上期計	4,195,800	140.0%	+1,198,200	2,997,600		4,049,500	135.5%	+1,060,600	2,988,900	146,300	1681.6%	+137,600	8,700
10月	788,400	125.0%	+157,700	630,700		746,600	118.7%	+117,700	628,900	41,800	2322.2%	+40,000	1,800
11月	688,000	111.9%	+73,000	615,000		672,700	109.6%	+59,100	613,600	15,300	1092.9%	+13,900	1,400
12月	666,600	105.0%	+31,600	635,000		655,400	103.5%	+22,200	633,200	11,200	622.2%	+9,400	1,800
10-12月計	2,143,000	113.9%	+262,300	1,880,700		2,074,700	110.6%	+199,000	1,875,700	68,300	1366.0%	+63,300	5,000

国内	国内客／合計				◆空路/ 海路別	国内客／空路				国内客／海路			
	入域数	前年比	前年増減	前年実績		入域数	前年比	前年増減	前年実績	入域数	前年比	前年増減	前年実績
	(人)	(%)	(人)	(人)		(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)
上期計	3,663,400	122.2%	+665,900	2,997,500		3,626,500	121.3%	+637,700	2,988,800	36,900	424.1%	+28,200	8,700
10月	672,900	107.1%	+44,900	628,000		667,600	106.6%	+41,400	626,200	5,300	196.3%	+2,600	2,700
11月	597,100	99.0%	△5,800	602,900		595,400	99.0%	△6,100	601,500	1,700	14.0%	△10,400	12,100
12月	571,500	94.9%	△30,700	602,200		566,500	94.4%	△33,900	600,400	5,000	15.2%	△27,800	32,800
10-12月計	1,841,500	100.5%	+8,400	1,833,100		1,829,500	100.1%	+1,400	1,828,100	12,000	25.2%	△35,600	47,600

外国	外国客／合計				◆空路/ 海路別	外国客／空路				外国客／海路			
	入域数	前年比	前年増減	前年実績		入域数	前年比	前年増減	前年実績	入域数	前年比	前年増減	前年実績
	(人)	(%)	(人)	(人)		(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	(人)
上期計	532,400	532400%	+532,300	100		423,000	423000%	+422,900	100	109,400		+109,400	0
10月	115,500	4278%	+112,800	2,700		79,000	2926%	+76,300	2,700	36,500		+36,500	0
11月	90,900	751%	+78,800	12,100		77,300	639%	+65,200	12,100	13,600		+13,600	0
12月	95,100	290%	+62,300	32,800		88,900	271%	+56,100	32,800	6,200		+6,200	0
10-12月計	301500	633%	+253,900	47,600		245,200	515%	+197,600	47,600	56,300		+56,300	0

2. 沖縄離島入域観光客数／八重山、宮古、久米島、座間味村、渡嘉敷村

参考数値



<数値引用>

- 総数 : 沖縄県 観光政策課
- 八重山 : 沖縄県 八重山事務所
- 宮古 : 宮古島市 観光商工部 観光商工課
- 久米島 : 久米島町観光協会
- 座間味村 : 座間味村役場 産業振興課
- 渡嘉敷村 : 渡嘉敷村 商工観光課

<数値のご注意>

- ※ 各数値は、左記の関係各所が定めた統計手法により算出されているため、考え方により若干の相違があります。また各諸島の数値と沖縄県総計とは一部重複している部分もあるため、参考数値としてご覧ください。
- ※ 数値公表のタイミングもそれぞれ異なります。空欄部分は、現在未発表となります。

▲ 沖縄離島の入域観光客数 ▼

●沖縄県入域観光客数 総計					●八重山					●宮古				
2023	前年比	前年増減	2022		2023	前年比	前年増減	2022		2023	前年比	前年増減	2022	
上期計	4,195,800	140.0%	+1,198,200	2,997,600	上期計	637,902	128.8%	+142,505	495,397	上期計	485,464	131.4%	+116,149	369,315
10月	788,400	125.0%	+157,700	630,700	10月	109,368	109.3%	+9,342	100,026	10月	103,820	124.1%	+20,148	83,672
11月	688,000	111.9%	+73,000	615,000	11月	93,268	103.3%	+3,001	90,267	11月	68,799	114.5%	+8,738	60,061
12月	666,600	105.0%	+31,600	635,000	12月		0.0%	△83,252	83,252	12月	64,059	103.0%	+1,880	62,179
10-12月計	2,143,000	113.9%	+262,300	1,880,700	10-12月計	202,636	74.1%	△70,909	273,545	10-12月計	236,678	114.9%	+30,766	205,912

●久米島					●座間味村					●渡嘉敷村				
2023	前年比	前年増減	2022		2023	前年比	前年増減	2022		2023	前年比	前年増減	2022	
上期計	44,964	106.1%	+2,574	42,390	上期計	63,032	117.9%	+9,554	53,478	上期計	69,610	102.9%	+1,955	67,655
10月	8,752	106.1%	+500	8,252	10月	10,146	136.0%	+2,688	7,458	10月	11,612	103.2%	+360	11,252
11月	7,747	109.3%	+661	7,086	11月	6,246	118.3%	+967	5,279	11月	6,180	96.6%	△216	6,396
12月	7,417	108.1%	+553	6,864	12月	2,402	101.1%	+25	2,377	12月		0.0%	△3,767	3,767
10-12月計	23,916	107.7%	+1,714	22,202	10-12月計	18,794	124.3%	+3,680	15,114	10-12月計	17,792	83.1%	△3,623	21,415

3. 入域数／航路別入域実績

国内 ・ 海外		上期計			10月		11月		12月		10-12月計	
		入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数
		(人)	(%)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
国内／航路別	札幌	600	△ 14,400	200	4,300	0	4,100	600	4,000	400	12,400	+1,000
	仙台	21,600	0.5%	+2,700	4,300	300	4,700	1,000	4,100	100	13,100	+1,400
	福島	0	0.0%	+0	0	△200	300	300	100	100	400	+400
	新潟	6,200	0.1%	+5,200	2,200	400	2,400	100	2,400	100	7,000	+600
	小松	15,900	0.4%	+5,300	3,500	300	3,100	△ 300	2,800	-400	9,400	△400
	東京	1,796,400	43.1%	+262,000	332,100	15,700	293,000	△ 4,000	282,500	-15,300	907,600	△3,600
	茨城	20,300	0.5%	+6,700	3,800	700	3,400	△ 200	3,000	-500	10,200	+0
	静岡	8,000	0.2%	+3,700	2,500	2,500	0	0	800	-100	3,300	+2,400
	名古屋	323,300	7.7%	+45,000	58,000	△1,300	47,100	△ 6,200	46,100	-9,600	151,200	△15,800
	伊丹	236,600	5.7%	+24,600	40,800	△400	38,900	△ 1,700	38,900	-700	118,600	△2,400
	関西	393,400	9.4%	+85,600	68,300	3,700	59,100	△ 600	52,400	-5,900	179,800	△2,800
	神戸	160,500	3.8%	+33,900	28,700	2,700	26,100	△ 1,500	24,900	-1,400	79,700	△200
	岡山	21,500	0.5%	+7,100	3,900	500	3,400	0	2,700	-800	10,000	△300
	広島	24,200	0.6%	+7,300	4,500	400	4,200	0	4,100	-200	12,800	+200
	岩国	16,500	0.4%	+8,200	3,300	1,000	3,000	400	3,000	200	9,300	+1,600
	高松	22,900	0.5%	+13,900	3,600	1,500	3,300	300	3,500	600	10,400	+2,400
	松山	17,500	0.4%	+8,100	3,400	1,100	3,200	400	2,600	-100	9,200	+1,400
	福岡	434,800	10.4%	+90,500	83,900	9,300	79,500	3,600	75,200	0	238,600	+12,900
	北九州	0	0.0%	△200	0	0	0	0	0	-100	0	△100
	長崎	0	0.0%	△400	0	0	0	0	0	0	0	+0
	熊本	18,800	0.5%	+10,000	3,500	1,200	3,400	200	2,900	-200	9,800	+1,200
	大分	0	0.0%	+0	0	0	0	0	0	0	0	+0
	宮崎	16,000	0.4%	+5,700	3,300	1,000	3,000	200	2,400	0	8,700	+1,200
	鹿児島	62,200	1.5%	+15,600	11,500	1,000	11,600	1,600	9,600	400	32,700	+3,000
	その他	22,700	0.5%	+22,600	3,500	3,500	200	0	3,400	3,000	7,100	+6,500
外国／国籍別	台湾	245,400	5.9%	+245,400	44,000	42,700					44,000	+42,700
	韓国	128,600	3.1%	+128,500	23,900	23,900					23,900	+23,900
	中国本土	19,100	0.5%	+19,100	4,600	4,600					4,600	+4,600
	香港	68,400	1.6%	+68,400	13,600	12,500					13,600	+12,500
	アメリカ	10,600	0.3%	+10,600	6,100	5,900					6,100	+5,900
	カナダ	2,400	0.1%	+2,400	1,900	1,900					1,900	+1,900
	イギリス	3,000	0.1%	+3,000	1,300	1,200					1,300	+1,200
	フランス	800	0.0%	+800	200	200					200	+200
	タイ	3,900	0.1%	+3,900	300	300					300	+300
	シンガポール	1,300	0.0%	+1,300	1,200	1,200					1,200	+1,200
	マレーシア	1,300	0.0%	+1,300	700	700					700	+700
	インドネシア	600	0.0%	+600	300	300					300	+300
	オーストラリア	2,000	0.0%	+2,000	1,700	1,700					1,700	+1,700
	その他※	45,100	1.1%	+45,100	15,600	15,600					15,600	+15,600
総 計		4,172,400	-1439900%	+1,195,700	788,300	+159,500	597,100	△5,800	571,500	△30,700	1,956,900	+123,000

4. 入域数／エリア構成比（年度累計／同期比）

国内入域エリア別 4月-12月累計

	構成比	
	比率	前年差
東日本	52.4%	△0.7%
中部	8.6%	△1.1%
関西・中四国	24.0%	+0.5%
九州	14.9%	+1.3%

海外入域エリア別 4月-10月累計

	構成比	
	比率	前年差
台湾	44.7%	皆増
韓国	23.5%	皆増
中国本土	3.7%	皆増
香港	12.7%	皆増
海外その他	15.5%	皆増

参考数値

● 月ごとの供給/需要/利用率（国内路線のみ）

	上期計	10月	11月	12月	10-12月計
提供座席	4,721,043	825,321	764,505	801,264	2,391,090
輸送実績	3,574,109	674,581	618,433	589,605	1,882,619
利用率	75.7	81.7	80.9	73.6	78.7

	FSC	LCC
令和5年12月	484,500	82,000
令和4年12月	507,600	92,800
増減数	△23,100	△9,600
前年同月比	95.4%	88.4%
FSC・LCC比率	85.5%	14.5%

前年実績

上期計	下期計	年度計
2,506,599	3,182,187	5,688,786
973,839	1,640,248	2,614,087
38.9	51.5	46.0

参考数値

● 路線別の供給/需要/利用率（国内累計）

国内		輸送実績（需要）				提供座席（供給）				利用率			需給 前年比 差異
発地	着地	2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比		2023年度 累計	2022年度 同期累計	同期比		2023年度 累計	2022年度 同期累計	増減	
				前年比	増減			前年比	増減				
札幌	那覇	0	147	0.0%	△147	0	292	0.0%	△292		50%		+0%
仙台	那覇	41,727	10,320	404.3%	+31,407	51,989	13,389	388.3%	+38,600	80%	77%	+3%	+16%
新潟	那覇	15,855	8,948	177.2%	+6,907	25,066	20,086	124.8%	+4,980	63%	45%	+19%	+52%
小松	那覇	30,461	24,519	124.2%	+5,942	44,220	41,910	105.5%	+2,310	69%	59%	+10%	+19%
茨城	那覇	37,077	28,924	128.2%	+8,153	47,436	48,498	97.8%	△1,062	78%	60%	+19%	+30%
成田	那覇	0	0		+0	0	0		+0				
羽田	那覇	2,321,984	2,094,263	110.9%	+227,721	2,861,454	2,736,892	104.6%	+124,562	81%	77%	+5%	+6%
羽田	宮古	200,124	154,397	129.6%	+45,727	268,399	205,713	130.5%	+62,686	75%	75%	△0%	△1%
羽田	石垣	237,116	212,537	111.6%	+24,579	300,499	283,295	106.1%	+17,204	79%	75%	+4%	+5%
羽田	久米島	4,672	5,829	80.2%	△1,157	6,930	7,920	87.5%	△990	67%	74%	△6%	△7%
羽田	下地島	39,752	40,177	98.9%	△425	47,436	49,029	96.8%	△1,593	84%	82%	+2%	+2%
静岡	那覇	13,444	6,242	215.4%	+7,202	20,750	15,770	131.6%	+4,980	65%	40%	+25%	+84%
東日本エリア計		2,942,212	2,586,303	113.8%	+355,909	3,674,179	3,422,794	107.3%	+251,385	80%	76%	+5%	+6%
名古屋	那覇	375,709	313,636	119.8%	+62,073	491,245	503,717	97.5%	△12,472	76%	62%	+14%	+22%
名古屋	宮古	39,736	31,933	124.4%	+7,803	55,037	68,928	79.8%	△13,891	72%	46%	+26%	+45%
名古屋	石垣	37,602	34,315	109.6%	+3,287	55,378	69,092	80.2%	△13,714	68%	50%	+18%	+29%
中部エリア計		453,047	379,884	119.3%	+73,163	601,660	641,737	93.8%	△40,077	75%	59%	+16%	+26%
伊丹	那覇	423,388	398,644	106.2%	+24,744	534,019	576,841	92.6%	△42,822	79%	69%	+10%	+14%
関西	那覇	194,815	161,257	120.8%	+33,558	297,991	282,659	105.4%	+15,332	65%	57%	+8%	+15%
関西	宮古	69,097	50,429	137.0%	+18,668	102,325	82,191	124.5%	+20,134	68%	61%	+6%	+13%
関西	石垣	61,570	57,393	107.3%	+4,177	88,156	85,323	103.3%	+2,833	70%	67%	+3%	+4%
神戸	那覇	244,935	201,852	121.3%	+43,083	334,454	325,631	102.7%	+8,823	73%	62%	+11%	+19%
神戸	下地島	37,101	33,248	111.6%	+3,853	47,259	47,967	98.5%	△708	79%	69%	+9%	+13%
岡山	那覇	38,425	30,052	127.9%	+8,373	45,705	43,560	104.9%	+2,145	84%	69%	+15%	+23%
広島	那覇	44,957	35,595	126.3%	+9,362	51,741	53,171	97.3%	△1,430	87%	67%	+20%	+29%
岩国	那覇	31,327	19,188	163.3%	+12,139	44,046	45,484	96.8%	△1,438	71%	42%	+29%	+66%
高松	那覇	40,431	20,740	194.9%	+19,691	54,389	50,567	107.6%	+3,822	74%	41%	+33%	+87%
松山	那覇	32,415	20,789	155.9%	+11,626	44,321	45,318	97.8%	△997	73%	46%	+27%	+58%
関西・中四国エリア計		1,226,978	1,034,109	118.7%	+192,869	1,656,240	1,648,506	100.5%	+7,734	74%	63%	+11%	+18%
福岡	那覇	574,225	478,995	119.9%	+95,230	834,080	788,166	105.8%	+45,914	69%	61%	+8%	+14%
福岡	宮古	0	996	0.0%	△996	0	1,826	0.0%	△1,826		55%		+0%
福岡	石垣	0	0		+0	0	0		+0				
北九州	那覇	0	284	0.0%	△284	0	300	0.0%	△300		95%		+0%
長崎	那覇	0	424	0.0%	△424	0	1,826	0.0%	△1,826		23%		+0%
熊本	那覇	34,664	21,288	162.8%	+13,376	44,322	39,837	111.3%	+4,485	78%	53%	+25%	+52%
宮崎	那覇	107,243	92,594	115.8%	+14,649	138,599	140,300	98.8%	△1,701	77%	66%	+11%	+17%
鹿児島	那覇	53,191	39,013	136.3%	+14,178	77,428	73,911	104.8%	+3,517	69%	53%	+16%	+32%
奄美	那覇	0	1,848	0.0%	△1,848	0	3,850	0.0%	△3,850		48%		+0%
与論	那覇	23,113	10,445	221.3%	+12,668	28,032	14,000	200.2%	+14,032	82%	75%	+8%	+21%
沖永良部	那覇	8,837	7,317	120.8%	+1,520	12,480	12,672	98.5%	△192	71%	58%	+13%	+22%
九州エリア計		801,273	653,204	122.7%	+148,069	1,134,941	1,076,688	105.4%	+58,253	71%	61%	+10%	+17%
国内/合計		5,423,510	4,653,500	116.5%	+770,010	7,067,020	6,789,725	104.1%	+277,295	77%	69%	+8%	+12%

6. エリア概況（海外）東南アジア・東アジア

今後の渡航状況を見据え、OCVBが海外プロモーションとして対象とする各国のトレンド/旅行市場の動きや海外現地政府が実施する施策/措置など、今後の営業活動の参考になる情報を毎月お届けしてまいります。※定期便あり。

市場名	市場動向	2024年1月29日時点
台湾※ 	■トレンド等: 団体旅行に関しては、季節性のある商品（北海道、韓国などの雪を楽しむツアー、花見ツアー）が人気。＜台湾にも桜の名所はある、陽明山、武陵農場、阿里山等＞ ■動 向: ビザ免除措置によりタイが人気旅行先の一つとなっている。 ■動 向: 2023年11月から今帰仁グスク桜まつりの花見を楽しめる商品が販売されている。（約144,000円～146,000円） また、高雄-那覇便の再開に伴いツアー商品が造成されている。（約99,500円～125,000円） 2024年の旧正月にチャイナエアライン台北-石垣のチャーター便運航が予定されている。	
中国※ 	■海外旅行: 可能（ビザ等一部制約あり） ■トレンド等: 海外旅行は、コロナ前まで40人以上の団体旅行が主であったが、2023年は小グループ、プライベートツアー、高品質でテーマ性のある「親子旅、スキー、遊学」などの人気が高まっている。 ■動 向: マレーシア、スリランカは中国人の入国ビザを免除している。 また、シンガポール/中国両政府は2023年12月7日、互いの国民に30日間の滞在までビザを免除すると発表した。航空便の回復により東南アジア方面への関心が高まっている。	
香港※ 	■トレンド等: 香港市民の間では物価の安い中国本土に渡航し、食事やショッピング人気が継続している。 ■動 向: 1月下旬～2月の沖縄行きパッケージ商品は定番スポットに加えて桜の名所を訪れるツアーが販売されている。また、沖縄への教育旅行の関心が高まっている。	
韓国※ 	■トレンド等: 韓国の各旅行会社はMZ世代（ㄱ）向けパッケージ商品を積極的に販売しており、旅行インフルエンサーが参加したり、プロによる写真撮影やアクティビティを旅程に含めながらフリータイムも設け、若い世代の関心を引く旅行商品を販売することで注目を集めている。 ■動 向: 韓国では旅行商品を販売するテレビ番組（ホームショッピング）が定着しており、大学修学能力試験以後、冬の家族旅行の需要のためパッケージ商品の放送が増える。 11月のホームショッピング放送による予約相談件数は、初旬の沖縄パッケージ商品4,000件、下旬の沖縄パッケージ商品2,300件、北海道パッケージ商品3,000件を記録している。 ㄱ1980年代半ばから1990年代初頭に生まれた「ミレニアル世代」と、その後の1990年代後半から2010年の間に生まれた「Z世代（ジェネレーションZ）」の2つの世代を合わせたもの。	
シンガポール※ 	■動 向: Jetstar[シンガポール-那覇路線]を活用した商品造成が取り組まれており、その一つとして沖縄でのサイクリングを楽しむツアーが販売されている。 11月30日の初便にもサイクリングツアー参加者が搭乗していた。 JNTO『VJ重点市場基礎調査(α)』(24年1月25日公表)のシンガポールの主な結果は以下の通り 2017年～2023年調査時点における飛行機を利用したレジャー目的の海外旅行実施者のうち ・訪日未経験者は16.5% ・訪日ファネル(β)は無認知6.5%、認知0.6%、興味関心29.9%、比較検討34.7%、予約購入28.4% ・地方エリア別認知度における沖縄の認知度29%【↔北海道61%、関東㊸22%、関西㊸29%】 ・地方エリアへの訪問意向を高めるものベスト3「①その土地ならではの飲食②花見、紅葉、雪景色③温泉」	
タイ 	■動 向: JNTO『VJ重点市場基礎調査(α)』(24年1月25日公表)のタイの主な結果は以下の通り 2017年～2023年調査時点における飛行機を利用したレジャー目的の海外旅行実施者のうち ・訪日未経験者は80.4% ・訪日ファネル(β)は無認知15.4%、認知1.0%、興味関心48.4%、比較検討24.2%、予約購入11.0%。 ・地方エリア別認知度における沖縄の認知度28%【↔北海道63%、関東㊸33%、関西㊸34%】 ・地方エリアへの訪問意向を高めるものベスト3「①花見、紅葉、雪景色②その土地ならではの文化③その土地ならではの飲食」	
マレーシア※ 	■動 向: JNTO『VJ重点市場基礎調査(α)』(24年1月25日公表)のマレーシアの主な結果は以下の通り 2017年～2023年調査時点における飛行機を利用したレジャー目的の海外旅行実施者のうち ・訪日未経験者は85.6% ・訪日ファネル(β)は無認知27.1%、認知1.8%、興味関心44.0%、比較検討18.7%、予約購入8.3%。 ・地方エリア別認知度における沖縄の認知度33%【↔北海道56%、関東㊸20%、関西㊸29%】 ・地方エリアへの訪問意向を高めるものベスト3「①その土地ならではの文化②花見、紅葉、雪景色③その土地ならではの飲食」	

□主な出典資料：沖縄県海外事務所市場分析レポート、JNTO公表資料。β：ファネルとは顧客が商品を知りから購入に至るまでの行動ステップを図式化（逆三角形）したもの。
α：調査期間：2023年1月～3月 ㊸：大都市以外の地方エリア認知度を図るため関東エリアは東京、関西エリアは大阪、京都を除いている。

6. エリア概況（海外）ヨーロッパ・オーストラリア

市場名	市場動向	2024年1月29日時点
英国 	■トレンド等：ピークシーズを避け、出費を抑える策として、学校の学期中に子どもを旅行に連れていく親が増加している。 ■動 向：パークレー銀行の調査によると旅行会社を通しての旅行は昨年度比で9%ほど増加している。アメリカンエクスプレスの調査によると1,400万人の国民(人口の約21%)が今年中の海外旅行の全部または一部をすでに予約している。 JNTO『訪日外客数(2023年12月および年間推計値)』によると、英国は、ヒースロー～羽田間の増便など經由便航空商品の多様化、継続的な円安、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は23,900人(対2019年同月比86.1%)であった。	
フランス 	■トレンド等：2024年、フランス人旅行者はより快適かつ手頃な料金での旅行を求めている。Kayak.frが、フランス人の2024年の旅行に対する願望や動機に関する調査を行ったところ、回答者の31%は「新しいデスティネーションを訪れたい」、27%は「お気に入りの場所を再訪したい」と考えている。 ■動 向：JNTO『訪日外客数(2023年12月および年間推計値)』によると、フランスは、航空券代金の高騰等あるものの、パリ～羽田間の増便など直行便の回復、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は17,700人(対2019年同月比87.4%)であった。	
ドイツ 	■トレンド等：環境に配慮した持続可能な観光に対する需要が年々拡大している。 ■動 向：旅行業界専門メディア『Counter vor9』によると、連邦予算を巡る混乱や歳出削減が2024年の景気の悪化を招き、観光専門家や観光協会は経済状況がドイツ国民の観光需要を鈍らせると懸念している。ドイツの主要な4つのシンクタンクは相次いで冬季経済予測を発表した。いずれも2024年の実質GDP成長率、秋季経済予測を下方修正している。 JNTO『訪日外客数(2023年12月および年間推計値)』によると、ドイツは、例年12月が訪日閑散期であるなか、航空券代金の高騰等あるものの、ミュンヘン～羽田間の増便など經由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は11,800人(対2019年同月比86.5%)であった。 ■OCVB取り組み：3/5～3/7に開催されるヨーロッパ最大の旅行商談会ITBベルリンにJNTOと共同出展で参加予定。	
オーストラリア 	■トレンド等：TTF(旅行業界団体)の調査によるとインドネシア パリ島の人気は下がり気味の方、ヨーロッパと日本の人気上昇している。また、スキー人気は相変わらず高く、日本路線(羽田)は昨年度比で133%となっている。 ■動 向：JNTO『訪日外客数(2023年12月および年間推計値)』によると、豪州は、アウトバウンド全体が減少する時期であるとともに、航空券代金が高騰しているものの、ブリスベン～成田間の増便など日本行きの直行便数が2019年水準を上回ったこと、継続的な円安、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は89,500人(2019年同月比123.2%)であった。 ■OCVB取り組み：3月上旬にオーストラリア旅行業界向けFAMツアーを企画している。	

□主な出典資料：OCVB委託レポート、JNTO公表資料

- ・寄港予定は1月22日現在の情報です。
- ・今後、寄港中止・変更となる可能性があります。
- ・今後の寄港予定（予約状況）は各港湾管理者へお問い合わせください。
- ・「MSC BELLISSIMA ※」は、那覇港からの発着クルーズを予定しております。



那覇港

入 港 日 時			出 航 日 時			船 名	総トン数	旅客定員	備 考
日付		時間	日付		時間				
2月1日	木	7:00	2月2日	金	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月6日	火	7:00	2月7日	水	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月6日	火	11:00	2月6日	火	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	
2月10日	土	13:30	2月11日	日	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月13日	火	11:00	2月13日	火	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	
2月14日	水	13:30	2月15日	木	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月16日	金	7:00	2月16日	金	19:00	ADORA MAGIC CITY	135,500	5,246	
2月18日	日	13:30	2月19日	月	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月19日	月	14:00	2月19日	月	21:30	COSTA SERENA	114,261	3,780	
2月21日	水	7:00	2月21日	水	17:30	WESTERDAM	82,862	1,910	
2月22日	木	13:30	2月23日	金	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月24日	土	7:00	2月25日	日	23:00	ZUIDERDAM	82,820	1,848	
2月24日	土	14:00	2月25日	日	15:00	COSTA SERENA	114,261	3,780	第2CB
2月26日	月	13:30	2月27日	火	20:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	第2CB
2月28日	水	7:00	2月28日	水	19:00	ADORA MAGIC CITY	135,500	5,246	

平良港

入 港 日 時			出 航 日 時			船 名	総トン数	旅客定員	備 考
日付		時間	日付		時間				
2月3日	土	7:00	2月3日	土	18:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月7日	水	11:00	2月7日	水	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	
2月14日	水	11:00	2月14日	水	21:00	RESORTS WORLD ONE	75,338	1,856	
2月20日	火	8:30	2月20日	火	16:30	COSTA SERENA	114,261	3,780	
2月24日	土	7:00	2月24日	土	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	

石垣港

入 港 日 時			出 航 日 時			船 名	総トン数	旅客定員	備 考
日付		時間	日付		時間				
2月5日	月	7:00	2月5日	月	17:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月8日	木	10:00	2月8日	木	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月12日	月	10:00	2月12日	月	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月16日	金	10:00	2月16日	金	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月19日	月	8:00	2月19日	月	18:00	EUROPA	42,830	516	
2月20日	火	10:00	2月20日	火	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	
2月22日	木	9:00	2月22日	木	18:00	Westerdam	82,862	1,910	
2月23日	金	7:00	2月23日	金	17:00	Zuiderdam	82,820	1,848	
2月24日	土	8:00	2月24日	土	17:00	Seven Seas Explorer	55,254	738	
2月28日	水	10:00	2月28日	水	19:00	MSC BELLISSIMA ※	171,598	5,714	

【参照元】那覇港：（1/29更新）<https://nahaport.jp/users/kyakusen/>
平良港：（1/19更新）<https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/shityo/kensetsu/kouwan/>
石垣港：（1/4更新）<https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/soshiki/kowan/kuruzusenn/370.html>

X（旧Twitter）にてクルーズ船の寄港情報を発信してます。

OCVBでは、沖縄県内へクルーズ船が寄港する際に予想される、一時的な混雑の回避や、クルーズ乗船客向けのタクシーの配車、土産物店等の販売強化など受入地域におけるソフト面での体制強化を目的に、SNS（Twitter）を活用した寄港情報の事前発信を実施しております。



アカウント名：【公式】沖縄クルーズ船寄港情報 プロフィール URL：<https://twitter.com/OkinawaCruise>

●国際線スケジュール(2024年1月29日現在) 最新のスケジュール、運航状況は航空各社のHP等ご確認ください。出発/到着時刻は現地時刻です。



【台湾路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
台北→那覇	エバー航空	BR112	06:55	09:15	デイリー運航
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT230	06:35	08:55	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI120	08:15	10:45	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM924	09:35	12:05	デイリー運航
台北→那覇	スターラックス航空	JX870	12:00	14:25	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM926	15:25	17:55	デイリー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI122	16:35	19:00	火・木・土・日 1/1~3/30(予定)
台北→那覇	エバー航空	BR186	16:50	19:10	デイリー運航
台北→那覇	ピーチアビエーション	MM928	18:00	20:30	デイリー運航
高雄→那覇	タイガーエア台湾	IT288	11:00	13:45	デイリー運航 1/16~2/14(予定)
高雄→那覇	チャイナエアライン	CI132	16:25	19:00	月・水・金 1/1~3/30(予定)

【中国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
北京→那覇	中国国際航空	CA831	11:00	15:30	水・土
上海→那覇	中国東方航空	MU2085	10:05	13:30	デイリー運航
上海→那覇	春秋航空	9C6977	10:50	13:55	月・水・金・日
上海→那覇	中国東方航空	MU287	12:10	15:30	月・火・木・金・日
上海→那覇	上海吉祥航空	HO1331	14:35	17:45	(デイリー運航) フライトキャンセル中

【韓国路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
仁川→那覇	大韓航空	KE755	08:05	10:25	デイリー運航
仁川→那覇	アジアナ航空	OZ172	09:40	11:55	デイリー運航
仁川→那覇	ジンエアー	LJ341	10:10	12:30	デイリー運航
仁川→那覇	ティーウェイ航空	TW271	11:40	14:00	デイリー運航
仁川→那覇	チェジュ航空	7C1802	13:20	15:45	デイリー運航

【香港路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
香港→那覇	香港エクスプレス	UO820	07:35	11:05	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX682	07:25	11:00	デイリー運航
香港→那覇	香港航空	HX658	11:30	15:00	デイリー運航

【マレーシア路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
クアラルンプール→那覇	バティックエア・マレーシア	OD882※	07:10	15:25	月・水・金・日

※台北経由【台北12:05着/台北13:05発】

【シンガポール路線】

発着地	航空会社	便名	出発時刻	到着時刻	備考
シンガポール→那覇	ジェットスターアジア	3K791	02:15	08:25	火・木・日

【定期便まとめ】

路線	便数	備考
那覇台北	60便/週	5社運航
那覇高雄	10便/週	2社運航
那覇北京	2便/週	1社運航
那覇上海	23便/週	3社運航
那覇仁川	35便/週	5社運航
那覇香港	21便/週	2社運航
那覇クアラルンプール	4便/週	1社運航
那覇シンガポール	3便/週	1社運航
8路線計	158便/週	20社運航
便数回復率	61.7%	

※回復率は2019年7月の週間便数(256)を100として算出

※北京便、上海便が届出済み便数で算出(便数、備考欄の運航会社数)

沖縄県で実施する人材確保に向けた支援事業

2024/1/22 現在

事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1 観光人材マッチング支援事業	観光現場における様々な取組を伝える広報を行うとともに、観光事業者と学生等を含む求職者とのマッチングを促進する。 ①観光現場の様々な取組の広報 ②合同就職説明会等の実施 ③職場訓練(インターン)の受入支援 (往復分の渡航費支援あり)	観光業界	https://kankoujinzai-okinawa.com/	文化観光スポーツ部 観光振興課 Tel 098-866-2764
2 観光事業者労働生産性向上支援事業	観光事業者を対象に、労働生産性向上に資する取組に必要な経費を補助する。なお、補助率は対象経費の2/3とし、上限1,000万円を補助。補助件数は15件を予定。 今年度分は終了。R6年度も実施予定。 事業スキーム等が決まり次第、県HP、メール等により周知予定。	観光業界	https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/shigen/seisannsei.html	
3 沖縄県プロフェッショナル人材確保支援補助金	プロフェッショナル人材戦略拠点(通称:人材ちゃんぶる一)を設置し、豊富な経験や知識を持つプロフェッショナル人材の活用を通して県内中小企業が経営課題の解決や生産性の向上を図ることを応援。プロ人材の活用に必要な経費の一部を補助する補助金を以下の内容で実施。 【①プロ人材を雇用する場合】 登録人材紹介事業者の利用に係る人材紹介手数料の2分の1を補助 (上限額:50万円) 【②プロ人材を副業・兼業で活用する場合】 登録人材紹介事業の利用に係る人材紹介手数料及び渡航費の2分の1を補助 (上限額:10万円) ※人材紹介手数料と渡航費の合計額の上限	全産業	https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/seisaku/kikaku/rojinzai/purojinzaihojyokin.html	商工労働部 産業政策課 Tel 098-866-2330
4 令和5年度沖縄県奨学金返還支援制度	本事業は、県内中小企業の人材確保・定着を支援するため、企業が従業員に対して行う奨学金返還支援に対し、企業が負担する経費の一部を補助します。 【申請期間】 令和5年4月1日～令和6年2月29日 【対象企業】 沖縄県内に本社がある中小企業 就業規則等で従業員への奨学金返還支援制度を創設する企業 【補助内容】 対象従業員の年間返済額の2分の1を対象とし、以下 ①、②のうち低い額 ①企業の年間支援額の2分の1(所得向上応援認証企業については4分の3) ②従業員一人につき年間9万円(所得向上応援認証企業については年間13.5万円)	全産業	https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/shoko/seisaku/kikaku/syougakukin.html	

沖縄県で実施する人材確保に向けた支援事業

2024/1/22 現在

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
5	若年者人材確保・定着総合支援事業	企業の人材確保及び職場定着の取組を促進するための相談窓口設置、専門家派遣、セミナーの実施。現在、セミナー参加等受付中。取組事例もHPで公開中。	全産業	https://okinawa-wakamono.com/	商工労働部 雇用政策課 Tel. 098-866-2324
6	外国人材受入企業支援事業	外国人材を受入れたい企業を対象に、相談窓口の設置、セミナー開催、ガイドブック配布。	全産業	https://www.yuiyui-gaikokujinzai.com/	
7	女性の就職総合支援事業	ひとり親を含む女性求職者を対象に、託児機能付き座学研修、短期雇用契約による職場訓練、合同企業説明会を実施中。職場訓練や企業説明会の登録企業も随時募集中。	全産業	https://www.shigoto-support.jp/	
8	正規雇用採用力向上モデル事業	正規雇用に取り組む企業を対象に、採用コンサルタント等の派遣による採用面の支援を実施。また、マッチングイベントも実施予定。 ※令和5年5月～令和6年1月まで、支援企業を募集中。	全産業	https://saiyou.okinawa/	